

金融の未来を見通す情報メディア



# 2023年版 媒体資料

**ビジネス+IT**

**SB Creative**

TOPIX

p.3

概要・メディアデータ・読者プロフィール

p.6

バナー・メルマガ広告

p.15

セミナー集客/企画/運営 プラン

p.19

オンラインリード獲得プラン

p.29

リサーチプラン

p.32

各種規約・その他

p.35



FinTech Journal  
TOPIX

# FJ 4周年 広告キャンペーン

FinTech Journalは創刊4周年を迎え、読者の増加に伴い、数多くの広告主様のプロモーションを支援しています。それを記念して、FinTech Journalの広告をお得な料金で利用できるキャンペーンを実施いたします。ぜひこの機会にお試しください（キャンペーン×24年3月出稿分まで）。

**【プラン1】 バナー無料掲載** 通常30万円相当 → 初回限定 **無料**  
スクエアバナー1ヶ月掲載（各月限定3枠D～F枠） or PRテキスト

**【プラン2】 事例ホワイトペーパー無料掲載** 通常30万円相当 → 初回限定 **無料**  
リード獲得：30件まで無償提供、公開開始から2ヶ月 リード収集

**【プラン3】 メルマガ配信プラン** 通常50万円 → 初回限定 特価 **30万円**  
FinTech Journal通信+BIT通信金融業向けターゲティングメール（約42,000件/本）

**【プラン4】 タイアップ記事プラン** 通常100万円 → 特価 **50万円**  
タイアップ記事1本制作・掲載 想定PV1,000～2,000



# 金融業界特化の複数社協賛型企画

弊社が主催し、企画・集客・運営を行う「**セミナー企画**」や、テーマに沿った特集記事とスポンサー企業のタイアップ記事・ホワイトペーパーを掲載する「**オンライン特集企画**」を **金融業界特化**で実施し、多くの金融系リードを提供しております。（獲得リード数は保証型）

## セミナー企画実績

協賛メニューは[こちら](#)をご確認ください。プラン例) 200万円：1000リード（内、金融系リード**75件**）



掲載ページ：<https://www.sbbit.jp/eventinfo/68873>

### 【基調講演】

損害保険ジャパン株式会社 DX推進部長  
村上 明子 氏

### 【特別講演】

住信SBIネット銀行株式会社 企画部・部長代理  
松丸 剛 氏



掲載ページ：<https://www.sbbit.jp/eventinfo/64285>

### 【基調講演】

福島県磐梯町CDO補佐官  
大久保 光伸 氏

### 【特別講演】

株式会社 bitFlyer 代表取締役  
加納 裕三 氏



## オンライン特集企画実績



掲載ページ：<https://www.sbbit.jp/fj/article/sp/97125>

「セキュリティ × 金融業界」テーマ

【有識者インタビュー】

LINE Pay株式会社 CISO

笹川 豪介 氏

今後の企画予定や、開催報告書、決定状況などをリアルタイムに更新している一覧ファイル【ダウンロードはこちら↓】

<https://www.sbbit.jp/document/sp/20751?ref=fjmd>

※記載の所属は講演当時

 FinTech Journal

# MEDIA DATA

エンタープライズIT領域での各種コンテンツ制作/プロモーション支援実績を生かし、地殻変動を起こしている金融業界において**FinTechを始めとする領域でのプロモーション**をご支援してまいります。

また、出版社としてのバックグラウンドを生かしたコンテンツを配信することで、次世代ビジネスリーダーをはじめ、情報感度の高いすべてのビジネスパーソンに役立つ情報を提供します。

# ビジネス+IT × 金融テクノロジー領域



## ビジネス+IT

SB Creative

金融・経済・テクノロジー領域の連載陣

ビジネス書 著者

金融庁  
 NTTデータ経営研究所 パートナー 大野 博堂氏  
 一橋大学名誉教授 野口 悠紀雄氏  
 FINOLAB Head of FINOLAB 柴田 誠氏  
 みずほフィナンシャルグループ 執行理事 藤井 達人氏  
 サイバー大学 取締役 教授 福泉 武史氏  
 第一生命経済研究所 主席エコノミスト 藤代 宏一氏  
 金融ジャーナリスト 川辺 和将氏  
 執筆：Morningstar、翻訳校正：FinTech Journal編集部  
 シニアジョブ 代表取締役 中島 康恵氏  
 モバイル決済ジャーナリスト/ITジャーナリスト 鈴木 淳也氏  
 経済評論家 加谷 瑋一氏



ほか、多数

出版社の強みを生かした執筆陣によるコンテンツを掲載



# 媒体概要

## 【媒体名】

FinTech Journal（フィンテックジャーナル）

## 【サイトURL】

<https://www.sbbit.jp/fj/>

## 【メディア種別】

Webメディア

## 【月間ページビュー数】

750,000 imp.（2023年8月時点）

## 【月間ユニークユーザー数】

450,000名（2023年8月時点）

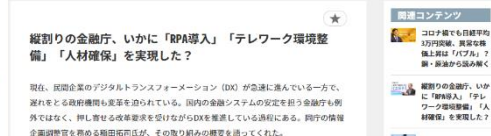
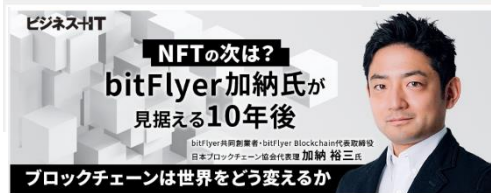
## 【ご連絡先】

編集部宛への取材のご案内やニュースリリース、パートナーシップ等に関するご相談は下記のメールアドレスにお送りください。

[fjpress@cr.softbank.co.jp](mailto:fjpress@cr.softbank.co.jp)

# FinTech Journal プロモーションご利用例

FinTech Journal 読者は、過去4年以内に会員登録をした読者が中心のためアクティブな層が多く、金融イベント集客告知では、1回のメール配信で60名以上の登録を獲得するなど、高い効果を発揮。金融テクノロジーに関心の高いターゲットに効率的にアプローチができるため、広告出稿が増えています。





## 読者所属企業

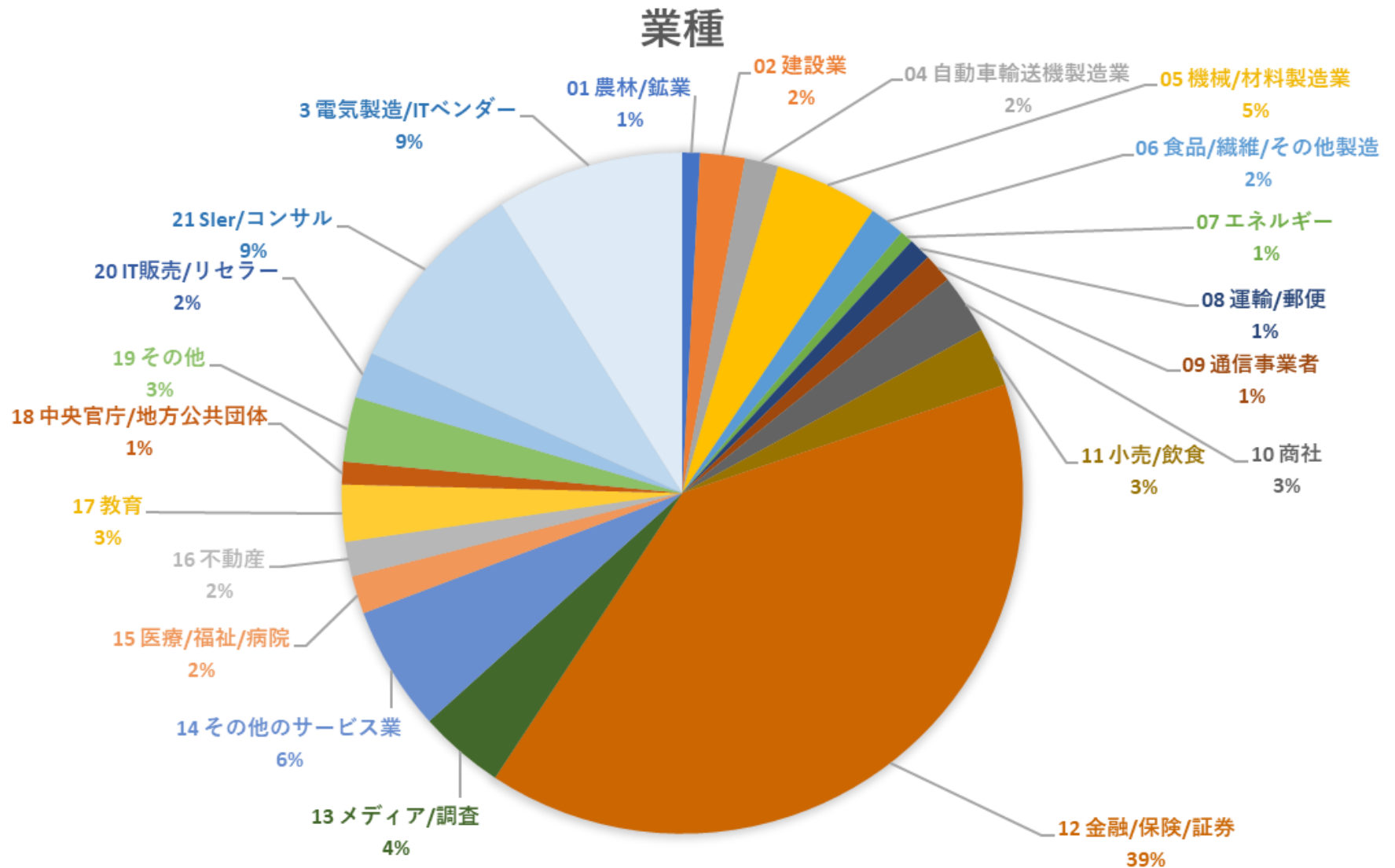
日本銀行  
三菱UFJフィナンシャル・グループ  
三井住友フィナンシャルグループ  
みずほフィナンシャルグループ  
りそなホールディングス  
ゆうちょ銀行  
住信SBIネット銀行  
セブン銀行  
ソニー銀行  
auじぶん銀行  
GMOあおぞらネット銀行  
東京スター銀行  
ローソン銀行  
オリックス銀行  
楽天銀行  
千葉銀行  
静岡銀行  
新生銀行  
ふくおかフィナンシャルグループ  
日本政策投資銀行  
三井住友信託銀行  
三菱UFJ信託銀行  
ゴールドマンサックス

日本生命保険  
明治安田生命  
大樹生命保険  
かんぽ生命保険  
太陽生命保険  
東京海上日動火災保険  
AIG損害保険  
プルデンシャル生命保険  
アニコム損保  
こくみん共済 coop  
東京証券取引所  
野村ホールディングス  
大和証券  
SBI証券  
楽天証券  
マネックス証券  
アメリカンエキスプレス  
楽天カード  
ジェーシービー  
三井住友カード  
PayPay  
LINE Pay  
BitFlyer

など



# 読者プロフィール

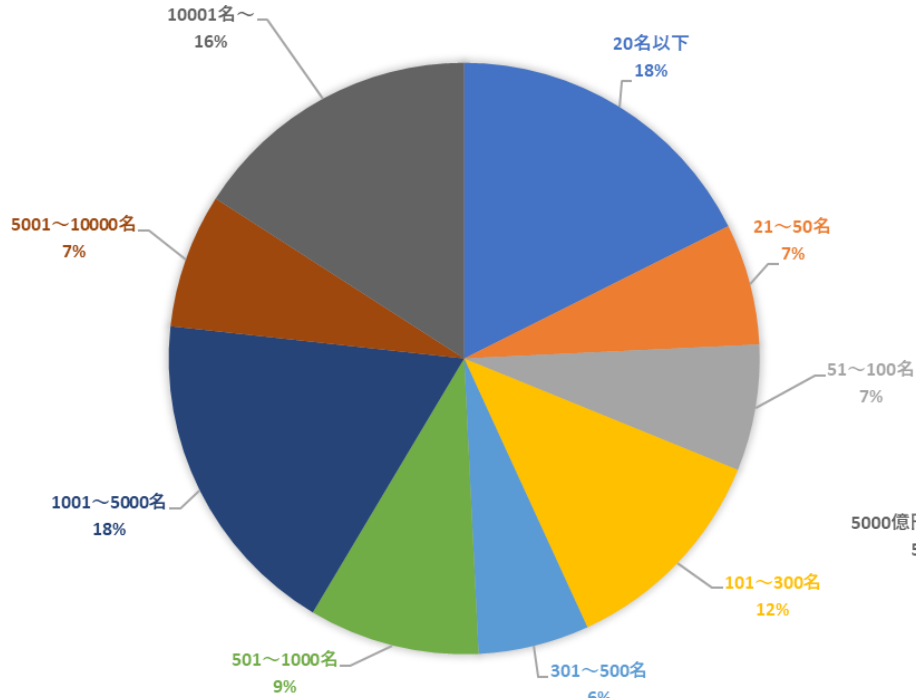


※N=42,771 (FinTech Journal通信購読者+ビジネス+IT通信内の金融読者=アプローチ可能なターゲット層)

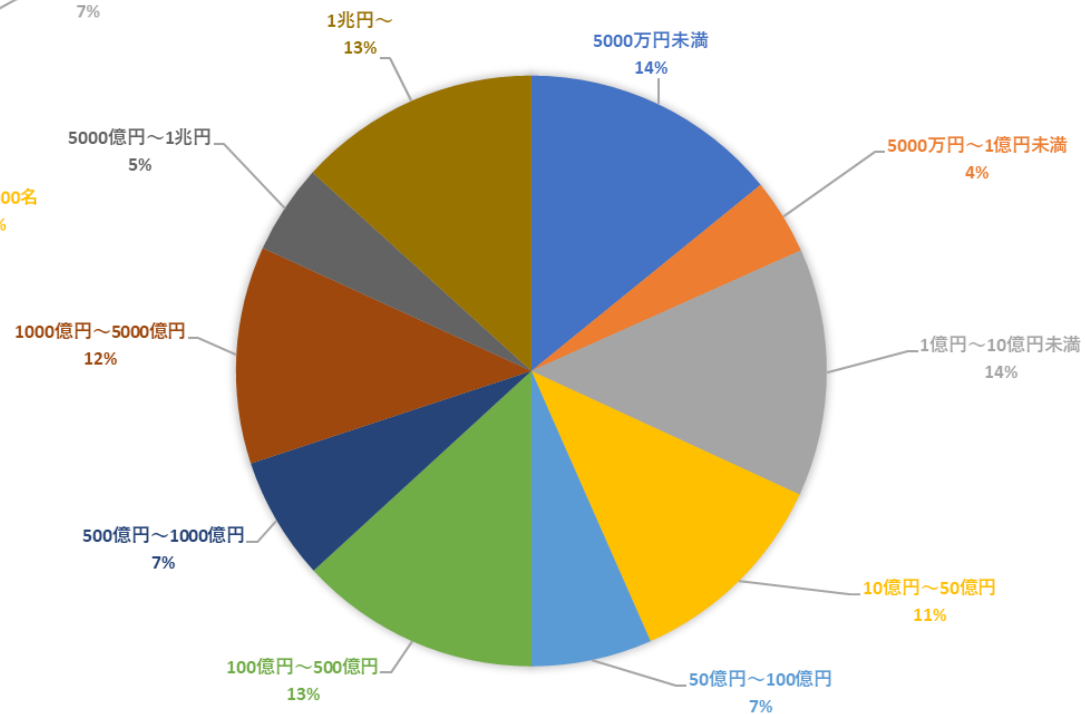


# 読者プロフィール

## 従業員数



## 年商規模

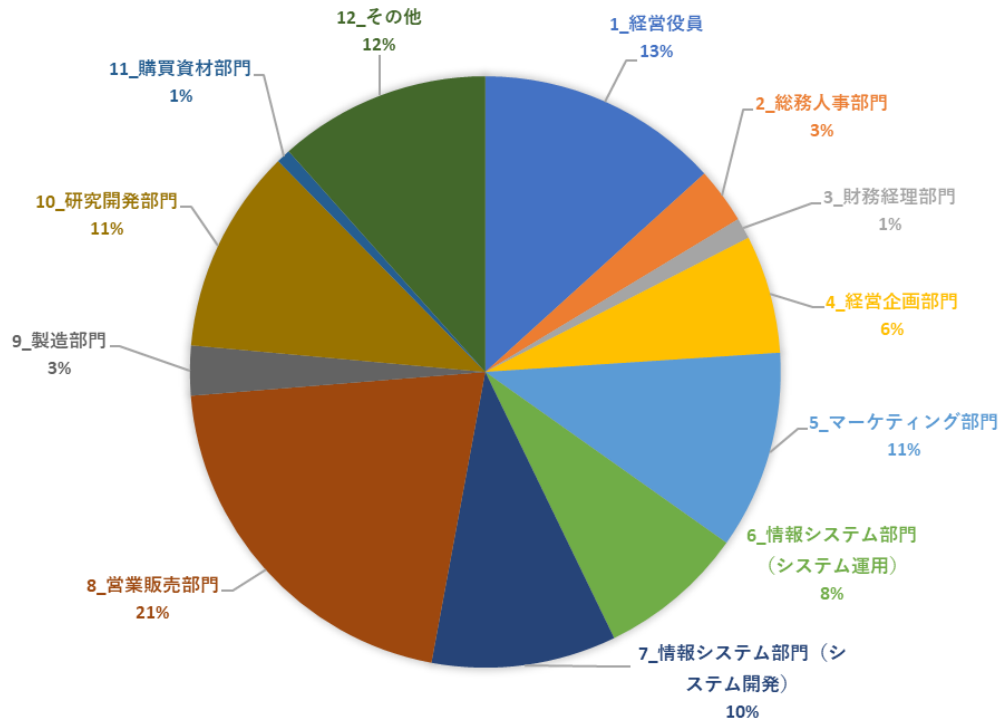


※N=42,771 (FinTech Journal通信購読者+ビジネス+IT通信内の金融読者=アプローチ可能なターゲット層)

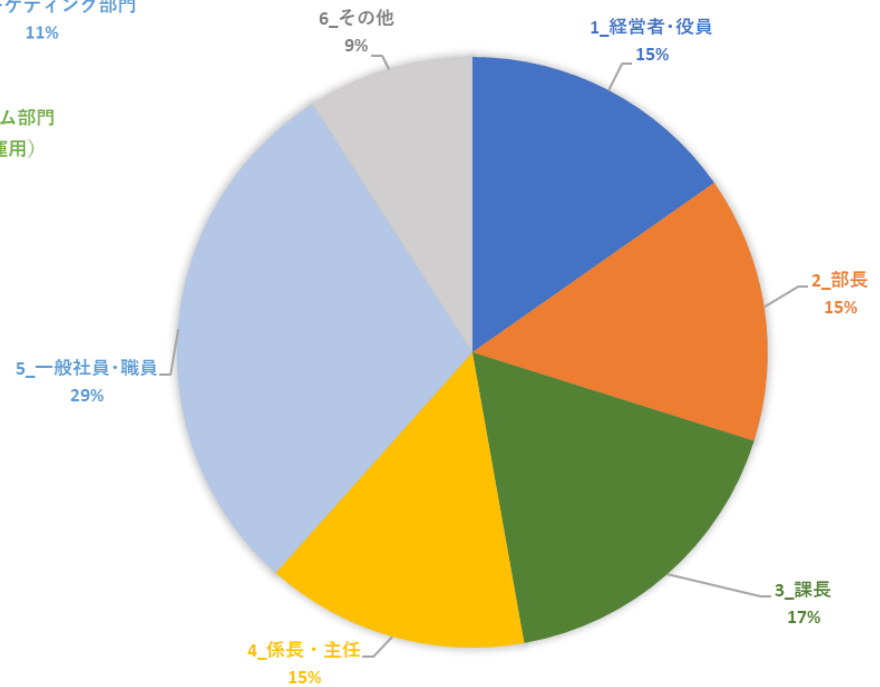


# 読者プロフィール

## 職種



## 職位



※N=42,771 (FinTech Journal通信購読者+ビジネス+IT通信内の金融読者 = アプローチ可能なターゲット層)

 FinTech Journal

# バナー・メルマガ広告

# FinTech Journal

## バナー広告・テキスト広告

FinTech Journal上にバナーやテキスト広告を掲載するメニューです。  
 ビジネス+ITとセットでお申込みいただくと特別価格でご案内可能です。

メニュー名	掲載面	表示方法	掲載期間	想定imp.	想定CTR	料金(税別)	表示サイズ	入稿サイズ
スクエアバナー	TOP/編集記事 など	A~F固定 最大6枠	1ヶ月	250,000~500,000	0.020~0.070%	30万円	PC : 230×230Pix SP : 300×300Pix (想定)	330×330Pix推奨 300KB以下
PRテキスト	TOP/編集記事 など	A~C固定 最大3枠	1ヶ月	250,000~500,000	0.005~0.016%	20万円	全角38文字以内	全角38文字以内
TOPバナー	TOP	ローテーション 最大2枠	1ヶ月	2,500~5,000	0.150~0.300%	5万円	PC : 82×660Pix SP : 37×300Pix (想定)	90×728Pix 300KB以下

### 創刊4周年記念キャンペーン

**バナー無料掲載** 通常30万円相当 → 初回限定 **無料**  
 スクエアバナー1ヶ月掲載 (各月限定3枠D~F枠) or PRテキスト

#### 備考

- ・原稿準備 : 広告主が準備・入稿
- ・原稿入稿期限: 掲載5営業日前15時まで (第三者配信は10営業日前)
- ・広告原稿内容: 弊社広告掲載規定に準じます
- ・原稿本数: 最大3種をローテーション掲載可
- ・原稿差替: 可能 (差し替えの5営業日前までに入稿)
- ・掲載開始日: 任意の平日0時から掲載開始
- ・配信レポートは、掲載終了1週間後に、合計imp数・Click数をご報告します。第三者配信の場合はimp数のみのご報告です。
- ・正式なご発注後のキャンセルは、キャンセル規定が適用されます。

掲載イメージ  
(TOPページ)



掲載イメージ  
(記事ページ)



FinTech Journal通信の読者や、ビジネス+ITの金融業界に所属する会員に対して、メールを配信するメニューです。セミナーやイベント集客、新製品・サービス告知に最適です。

メニュー名	配信可能日	配信数	想定CTR	想定CVR	料金(税別)	文字数
全文PRメール FinTech Journal通信 +BIT通信金融業向け ターゲティングメール	不定期 平日午後	42,000通	0.12~ 0.60%	5%~ 15%	50万円	件名：全角52文字以内 本文：全角38文字× 200行程度
FinTech Journal通信 ヘッダー5行広告	毎週水曜 朝配信	37,000通	0.08~ 0.40%	5%~ 15%	10万円	全角38文字×5行 URL1本（文字数に含む）

## 創刊4周年記念キャンペーン

**メルマガ配信プラン** 通常50万円 → 初回限定 特価 **30万円**

FinTech Journal通信+BIT通信金融業向けターゲティングメール（約42,000件/本）

### 備考

- ・原稿準備：広告主が準備・入稿（弊社が制作を行う場合は5万円~/本）
- ・原稿入稿期限：掲載5営業日前15時まで（入稿後の差し替えは不可）
- ・広告原稿内容：弊社広告掲載規定に準じます（原稿入稿に当たってはこちらもご参照ください <https://www.sbbit.jp/article/sp/78649>）
- ・URLも文字数に含みます。URLの前後に全角スペースや文字列をいれないでください（半角スペースは可）
- ・弊社にてクリック計測用URLを発行する場合は、URLの文字数として全角14文字分を確保ください。
- ・配信レポートは、1週間後に、配信日時・配信数・合計Click数をご報告します。開封率は計測しておりません。
- ・正式なご発注後のキャンセルは、キャンセル規定が適用されます。
- ・FinTech Journal通信には、金融に関連するニュースに関心の高い全業種の読者が含まれます。

# F タイアップ記事広告

Fintech Journal編集部が商材について取材し記事化いたします。  
オープン掲載となり、リードは獲得しないメニューです。（制作費/二次利用費込）

メニュー	PV	料金(税別)	掲載開始日	準備期間	文字数	図版・写真
タイアップ記事 1本制作・掲載・誘導	1,000~2,000PV ※内容により異なります (非保証)	¥1,000,000 <b>期間限定特価</b> ¥500,000	指定の日より可能 (営業日のみ)	取材準備 2週間~ 取材後校正 3週間	3,000~ 4,000字前後	写真1~2点、 図版1~2点を想定 図版は支給いただいた ものを掲載
追加誘導プラン	4,000PV保証	¥500,000	※外部運用型広告（GDN、SmartNews等）のオーディエンスデータを利用して弊社サイト上の記事に誘導します。事前に掲載可否の確認が必要です。訴求内容によって保証可能なPV数が変動する場合があります。また期間内に保証PV数を達成できない場合は、期間延長か、達成数精算となります。			
	10,000PV保証	¥1,000,000				

## 実施例



## 備考

- ・取材は、オフィス（都内前提）か、弊社スタジオ、オンライン取材のいずれかで実施。取材時間は1~1.5時間想定です。編集部員、ライター、カメラマン、営業担当が、3~4名で伺います。オンライン取材の場合は、別途、手元音声の録音や、写真素材の提供 or 別日程での撮影をお願いいたします。
- ・取材前のブリーフィングは実施しません。訴求したい内容については、事前に取材要望シート(※)や関連資料を送付することでインプットしてください。また、弊社からの取材項目案は必ずご確認ください、必要な調整等を行ったうえで取材2営業日前までにご承認ください。  
※取材要望シートはこちらからご確認ください。<https://s.sbbit.jp/362XEfO>
- ・事前にお送りする取材項目案に沿って記事を作成しますので、初稿時に大幅なリライト指示は承れません。修正回数が増える場合は別途費用をいただくか、修正をお断りする場合がございます。※校正は2回までとなります。修正指示は、お送りする校正用WORDファイルに直接赤字を入れてお戻しください。
- ・作成する記事は販促物（Web・紙）への二次利用が可能です（費用含む）。Web利用は弊社集客期間終了後でお願いいたします。
- ・誘導は編集部メルマガなどで約2ヶ月間誘導されます。誘導内容は媒体に一任いただき、誘導メニューのレポートはありません。
- ・コンテンツは特にご指示のない限り継続公開されます。ご請求はコンテンツの掲載開始月となります。
- ・正式なご発注後のキャンセルは、キャンセル規定が適用されます。

 FinTech Journal

セミナー集客/企画/運営プラン



# セミナー集客保証プラン：概要

年間1,000本以上、リピート率90%を誇る、BtoBセミナー集客のサクセスメソッド。  
広告主が主催するセミナーの集客（事前登録数）を保証いたします。

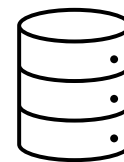
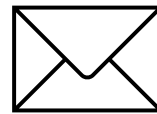
集客のご相談

保証数のお見積り

集客サイト作成

集客プロモーション

登録データの提供



セミナーサイトのURLかコンテンツシートをご記入いただきご相談

開催内容や過去類似セミナーの実績等を元に保証数を算出

FinTech Journal上にセミナーのミラーサイトを作成

専門の集客チームが原稿を作成しプロモーション

登録者データはリアルタイムにダウンロード可能

## 掲載イメージ



3,000名以上の大規模セミナーから、30名規模の中小セミナーまで、年間1,000本以上のセミナーを集客。

最新の実績はこちらをご覧ください。

<https://s.sbbit.jp/3xlhxda>

※年間の1,000本超の集客実績には、Click保証プラン等の実績も含まれます。

FinTech Journal上に、セミナーのミラーサイトを掲載。メルマガ等で集客。

弊社の会員システムと連携した登録フォームで事前登録を獲得。

# F セミナー集客保証プラン：お見積り例

保証数は、開催内容（ジャンル、時期、開催地、趣旨、基調講演や事例講演の有無等）により個別見積りとなります。

最低実施 ご予算	想定 メール本数	開催内容 (Webセミナー)	セグメント (発注時に選択)	事前登録数	獲得単価
50万円	2本	金融テーマに関する サービス紹介が中心	ノンセグメント	最低25名保証～上振35名	¥20,000～14,200
			金融業界関係者	最低10名保証～上振14名	¥50,000～35,700
		金融業の事例紹介あり/ 金融に関するキャッチーな テーマ	ノンセグメント	最低28名保証～上振39名	¥18,000～12,800
			金融業界関係者	最低14名保証～上振20名	¥35,000～25,000
		金融業の著名講師や著名事 例企業が登壇	ノンセグメント	最低31名保証～上振43名	¥16,000～11,600
			金融業界関係者	最低20名保証～上振28名	¥25,000～17,800

最低実施料金：1セミナー50万円（マルチトラックセミナーなど、サイト作成工数が高いものは100万円～@1日程となります）

※金融業界関係者とは、会員情報の業種が「金融/保険/証券」の方、もしくは、アンケートにて「金融業界関係者」と回答した方が対象となります。

※金融業に関連したキャッチーなテーマは、メタバース、ブロックチェーン、eKYC、エンベデッド・ファイナンス、Baasなどの内容を想定しております。

※リアル開催や金融に関連するセミナーでない場合の集客については個別にご相談ください。

※想定メール本数配信後に未達の場合は、参加特典付きのメール配信に切り替えます。

参加特典付メール配信がNGの場合は、登録数保証で承れません。特典の費用・発送業務は弊社負担ですのでご了承ください。

※セミナー登録サイト(コピーサイト)を弊社サイト上に構築し、集客状況を把握します(必須)。

※保証数を超えた場合も、保証数の1.4倍まで追加料金はかかりません。保証数到達後は誘導を停止し、保証数の1.4倍に到達後は登録受付を停止します。

※保証数到達を前提として集客いたしますが、万が一未達の場合は別セミナーにて補填集客をするか、獲得数×見積り単価での精算となります。

ただしご請求は、セミナー開催月とします。

# F セミナー集客保証プラン：スケジュール

集客人数に応じて、下記の日程に沿った進行をお願いいたします（シングルトラックセミナーの場合）。

集客保証人数	お見積り相談 （目安）	ご発注/ 開催内容入稿	集客サイト 初校（目安）	集客サイト 校了	集客期間	受付締切
30名以下	5～4週間前	17営業日前	14営業日前	12営業日前	2週間	開催前日18時まで 集客できることが前提
60名以下	6～5週間前	22営業日前	19営業日前	17営業日前	3週間	
100名以下	7～6週間前	27営業日前	24営業日前	22営業日前	4週間	

※開催日を起点とし、上記日程までに、ご発注・開催内容の入稿をお願いします。各日程15時を過ぎた場合は翌営業日扱いとなります。

※受付締切まで上記集客期間を確保できない場合は、特急料金のお見積りか、別メニューでのご提案となります。

※上記はあくまでデッドスケジュールです。確実に達成する為には、上記より1～2週間の余裕を持ってご依頼ください。

繁忙期などは上記の条件でも承ることができない場合があります。

※マルチトラック、複数日程のセミナーのサイト作成については、繁忙状況やセッション数などにより個別にお見積り申し上げます。

内容にもよりますが、サイト作成に5～7営業日、校正に5～7営業日を見込んでください。

# セミナー集客保証プラン：補足事項

## お見積り補足事項

※お見積りは、開催内容（ジャンル、時期、開催地、趣旨、基調講演や事例講演の有無等）により異なります。以下の場合には再見積りが必要となりますのでご注意ください。

- ・お見積り時点での訴求内容が不明で後日判明する場合
- ・お見積り時点から訴求内容が著しく異なる場合
- ・お見積り時点の想定から集客期間が著しく短くなる場合

※想定メール本数配信後に未達の場合は、参加特典付きのメール配信に切り替えます。参加特典付メール配信がNGの場合は、登録数保証で承れません。特典の費用・発送業務は弊社負担ですのでご了承ください。

※セミナー登録サイト(コピーサイト)を弊社サイト上に構築し、集客状況を把握します（必須）。登録数ベースでの保証となり、参加率は50%前後を想定しております。

※集客保証サービスは、ノンセグメントでの集客・登録数保証になります。セミナーのタイトルや受講対象欄に、特定のターゲットのみに限定する表記が含まれる場合は、保証プランでは承れません。表記を削除いただくか、別メニューでのご提案となります。

※保証数を超えた場合も、保証数の1.4倍まで追加料金はかかりません。保証数到達後は誘導を停止し、保証数の1.4倍に到達後は登録受付を停止します。

※セミナー集客保証サービスは、空き枠などを活用して、通常定価よりリーズナブルな費用でご提供するため、配信枠・原稿内容・配信時期は、弊社に一任いただけます。原則として、事前の集客計画は提示しておらず、混雑状況により集客枠は随時変動されます。また、開催後のレポートのご提出もございません。

※保証数到達を前提として集客いたしますが、万が一未達の場合は別セミナーにて補填集客をするか、達成数×保証単価での精算となります。ただし請求はセミナー開催月とします。

※「LDC利用規約」に同意いただく必要がございます（リードダウンロードセンター初回アクセス時に画面上で同意ボタンを押下）。

※正式なご発注後のキャンセルは、キャンセル規定が適用されます。

# FJ セミナー集客保証プラン：補足事項

## 保証プランをお受けできないケース

【特殊条件】以下に示す特殊条件下のセミナーについては、保証プランで承ることができません。

■ 参加費用が有料	
■ 参加条件が特殊	(例) 2名1組での参加が必須/PC持参必須/製品購入が前提 等
■ 開催形態が特殊	(例) ハンズオンセミナー/個別相談会 等
■ 特定の製品ユーザー等が対象	(例) 「××ユーザー向け」など利用者が限定される表記があるもの 等
■ ターゲットを限定する表現が含まれるもの	(例) 「部長職以上限定」「システム部門必見」等
■ 開催日・時間帯が特殊なもの	(例) 土日・祝日に開催されるもの/早朝や夜間に開始するもの 等
■ 開催地が特殊	(例) 現地開催かつ都市圏から離れた場所で開催するもの 等
■ 連続して開催	(例) 同じ内容のセミナーが3回以上連続する、さらに各回ごとの登録人数を保証する 等
■ 繁忙期	(例) セミナーイベント繁忙期(6~7月/9月/11~12月/2~3月)の開催で集客期間が不十分なもの 等

# セミナー集客保証プラン：補足事項

## 集客サイトについて

集客サイトは、ビジネス+ITの規定デザイン(※)に沿って作成します。キービジュアル（ヒーローイメージ）については弊社がテーマに沿った画像を選定し、デザインの指定や修正は原則として承れません。大型イベントなどでオリジナルサイトと同じタイトル画像を利用する必要がある場合は、事前に営業担当へご相談のうえ、後述のコンテンツシートにご記入ください（集客サイトUP後の画像差替は基本的に承れません）。

集客サイトの作成にあたっては以下の情報を担当営業までお送りいただきます。情報が揃っていない場合はサイト作成を承ることができない場合がございます。

- ・セミナータイトル
- ・開催趣旨文（リード文）
- ・開催日時
- ・開催場所/形態
- ・受講料
- ・主催社名（共催/協賛などの情報）
- ・プログラム情報
  - 講演タイトル
  - 講演詳細文
  - 講師情報、講師プロフィール（任意）

上記の情報を含んだ集客サイト（テストサイトを含む）を主催社様側でご用意されている場合は、そのURLをお送りください。サイトが未完成な場合は、上記情報を含む社内企画書か、コンテンツシート(※)にご記入いただき入稿ください。

集客サイトのチェックは原則として2回までとなります。修正回数が増える場合は別途費用をいただくか、修正をお断りする場合がございます。

※ビジネス+ITの規定デザインや、コンテンツシートはこちらからご確認ください。<https://s.sbbit.jp/3riktDE>

# セミナー集客保証プラン：補足事項

## 登録フォーム・リード情報について

登録フォームは、ビジネス+ITの会員システムに連動したフォームで作成します。

基本情報（氏名～勤務先での立場までの設問）は、ビジネス+IT会員情報と連携しており、改変できません。

※提供するリードに含まれる情報は以下の通りです。

- ・申し込み日時
- ・名刺情報（氏名/勤務先/部署/役職/勤務先住所/TEL/メールアドレス）
- ・属性情報（業種/従業員数/年商/職種/職位）
- ・規約同意設問

上記基本情報とは別途アンケート設問を最大2問設定できます。3問目以後は1問につき+10%のオプション費用がかかります。（ただし、著しく集客難易度が上がると弊社が判断した場合は、追加を承ることができない場合もございます）。

不誠実なリード、個人、学生などの登録情報は、登録者リストに含まれますが、無効リクエストをいただいた場合は保証数にカウントされません。フリーアドレスの登録は保証件数に含まれます。

セミナー登録者のうち、訴求商材、サービスの競合にあたる企業を、社名指定で最大5社までカウントから除外することが可能です。ただしグループ会社括りでの除外や、ドメイン指定での除外は出来かねます。指定がある場合は、発注時までにご指定ください。競合排除を実施する場合、集客サイト上で抽選制を明記する必要があります。

登録者への受講お断り通知が必要な場合は主催社様よりご対応いただきます。弊社から通知することはできません。

## 登録者管理について

登録者には登録完了後、自動返信メールが配信されます。メール本文中に主催社様への問い合わせ先を掲載しますので、前述のコンテンツシートへのご記入をお願いいたします。

受講票や、視聴URLのご案内メール、リマインドメール、お断りメールなどは、主催社様より配信いただきます。

登録から受講票配信まで時間が空くと出席率が低下しますので、原則として受講票は自動配信設定をおすすめします。自動配信が難しい場合は、登録から1週間以内を目安にご対応ください。

登録者リストは、「ビジネス+ITリードダウンロードセンター」にてご確認・ダウンロードいただけます。リードダウンロードセンターのアカウントは、主催企業のご担当者様1名のみ発行いたします（グループメール不可）。主催企業のご担当者様以外にアカウント発行をご希望の場合、主催社様より「子ID発行申請書」をご提出いただく必要がございます。リードダウンロードセンターの利用方法については別途資料をご用意しております。

集客開始後、定期的に累計登録数報告メールをお送りします。初期設定は毎週(月)(木)16時、送信先は「To：リードダウンロードセンターのアカウント担当者様、Bcc：複数名のメールアドレス（任意指定可能）」です。

上記内容について補足資料は、こちらからご確認ください。<https://s.sbbit.jp/37cJHMX>

# セミナー 企画・運営サポート

セミナーの企画段階から参与し、集客～当日運営～事後展開まで全面的にサポート。

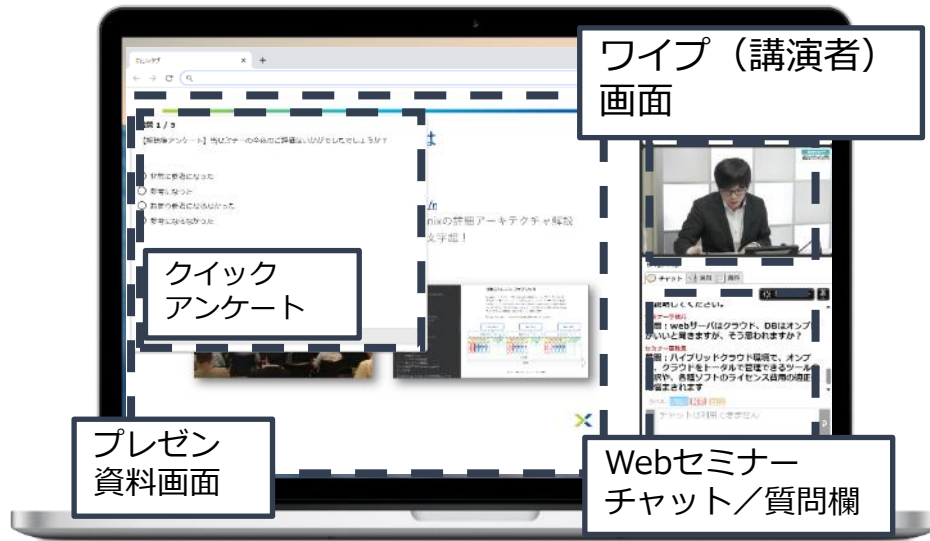
企画立案から集客、運営、フォローアップまでワンストップでご対応いたします。

	企画・会場手配	基調講演アサイン	集客・事前登録管理	進行管理・当日運営	事後展開
概要	ヒアリングシートやガントチャートの工程表に基づき企画設計。テーマの策定から、会場の候補案出し、会場交渉、セッティング、基調講演などゲストの候補出しなどをご提案いたします。	開催目的に応じたマーケティング施策を通じて確実に集客。また、基調講演や特別講演といったゲストとのコミュニケーション対応、対談設定や記事取材などを行います。	セミナーのマイクロサイト（告知/登録ページ）を作成。タイトル、挨拶文、各セッション情報などをプロの目でチェック。登録フォームやリプライメールのカスタマイズも適宜対応。	主催社様の準備負荷を整理する「準備要綱」、運営マニュアル、進行台本制作、待機画面作成。当日運営ではスタッフアサインを始め、来場者誘導や歩留率維持対策など、細かく対応	セッションの動画撮影やサマリー記事取材を行い、FinTech Journalに掲載。来場者/欠席者への資料ダウンロード対応や、追加の新規リードジェネレーションサイトとして活用。
主なサービス	会場の選定・調整	セミナー集客 事前登録件数	セミナーマイクロサイト構築	工程管理	セッション動画撮影配信
	プログラム設計補佐	ゲストスピーカーアサイン	事前登録フォームの構築	準備要綱	セッションサマリー記事取材
	ゲスト候補出し	取材対応等	リプライメール設定	運営マニュアル作成	講演資料ダウンロードサイト
	会場候補出し		登録者管理	MC台本作成	関連ホワイトペーパー掲載
	進行管理			受付、誘導、司会などの人員手配	事後リード収集
				音響・照明等OP	サンクスメール
				工程管理協賛社対応(事務局対応)	
					

※運営のみプランは承っておりません。集客プランのご発注が必須となります。



# セミナー 企画・運営サポート



## マルチアングルカメラ・資料切り替え

ビジネス+IT自社配信専用スタジオで高品質な番組配信が可能。

## チャット、アンケート、クイックボール

視聴者からの生投票、Q&Aなどインタラクティブなコミュニケーションを企画。

## 視聴ログ・投票/チャット/アンケート結果

入退室時間や、チャット、アンケート回答など視聴者毎のデータをWebセミナー配信後3営業日後をめどに納品。



専用スタジオで、マルチカメラアングルの本格的な配信



チャット、ライブアンケートなどで視聴者とコミュニケーション

Webinarの詳細はこちら：<https://www.sbbit.jp/document/Item3/14942?previewpass=etu30s02dvh0>

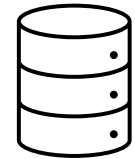
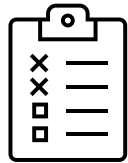
 FinTech Journal

# オンラインリード 獲得プラン



# オンラインリード獲得プラン：概要

タイアップ記事やホワイトペーパー/動画などのコンテンツを閲覧した会員読者の「個人情報」「閲覧履歴」「アンケート回答情報」をセールスリードとしてご提供するサービスです。  
貴社に関心のある読者へダイレクトにセールスアプローチ出来ます。



訴求素材、ご予算、掲載コンテンツを元に保証リード数をご提案	FJ編集部が広告主のサービス取材しタイアップ記事を作成	広告主入稿のホワイトペーパーや動画などのコンテンツを掲載	メルマガなどで保証リード数到達までプロモーション	コンテンツを閲覧した読者のリード情報を提供
-------------------------------	-----------------------------	------------------------------	--------------------------	-----------------------

## 掲載イメージ



FinTech Journal トップページや、スペシャルページに掲載、会員向けメルマガなどで誘導



タイアップ記事や、ホワイトペーパー閲覧前に、規約文とアンケートを表示



アンケートに回答し、規約に同意すると、コンテンツが閲覧可能に

## タイアップ記事制作がない（ホワイトペーパー掲載のみ）の場合

ご予算	タイアップ記事	ホワイトペーパー	収集期間	コンテンツ内容	セグメント (発注時に選択)	獲得リード数 (最低保証～上振上限)	リード単価
50万円	-	3本	2か月	金融テーマに関するサービス紹介が中心	ノンセグメント	50名保証～上振70名	¥10,000～¥7,200
					金融業界関係者	10名保証～上振14名	¥50,000～¥35,800
				金融業の事例紹介あり/ 金融に関するキャッチーな テーマ	ノンセグメント	55名保証～上振77名	¥9,000～¥6,500
					金融業界関係者	14名保証～上振19名	¥35,000～¥26,400
				金融業の著名講師や著名事例 企業への取材	ノンセグメント	62名保証～上振86名	¥8,000～¥5,900
					金融業界関係者	20名保証～上振28名	¥25,000～¥17,900

※お見積りは訴求内容（ジャンル、掲載するホワイトペーパーの内容、訴求期間等）により異なります。以下の場合は再見積りが必要となりますのでご注意ください。

- ・お見積り時点での訴求内容が不明で後日判明する場合
- ・お見積り時点から訴求内容が著しく異なる場合
- ・お見積り時点の想定から集客期間が著しく短くなる場合

※金融業界関係者とは、会員情報の業種が「金融/保険/証券」の方、もしくは、アンケートにて「金融業界関係者」と回答した方が対象となります。

※金融業に関連したキャッチーなテーマは、メタバース、ブロックチェーン、eKYC、エンベデッド・ファイナンス、Baasなどの内容を想定しております。

※掲載時のタイトル・リード文は、FinTech Journalが独自に作成します。原則として、製品カット/テクノロジーカットではなく、読者のビジネス課題や興味関心に沿うような表現を行います（著名企業の事例ホワイトペーパーなどは、企業名をタイトルに利用する場合もございます）。FinTech Journalが作成したタイトル・リード文に大幅な修正が必要な場合は、再見積りが必要となることがあります。

※保証数を超えた場合も、保証数の1.4倍まで追加料金はかかりません。保証数到達後は誘導を停止し、保証数の1.4倍に到達後はリード提供を終了します。

※お見積りに記載の期間での保証数達成を想定していますが、万が一期間内に未達の場合は期間を延長して集客します。集客状況によっては、閲覧した読者に抽選で弊社からAmazonギフトを進呈するキャンペーンを実施する場合があります。オンラインリード実施の際はこちらもご確認ください <https://www.sbbi.jp/article/sp/78385>

## タイアップ記事制作を制作する場合

ご予算	タイアップ記事	ホワイトペーパー	収集期間	コンテンツ内容	セグメント (発注時に選択)	獲得リード数 (最低保証～上振上限)	リード単価
100万円	1本	3本	2か月	金融テーマに関するサービス紹介が中心	ノンセグメント	100名保証～上振140名	¥10,000～¥7,200
					金融業界関係者	20名保証～上振28名	¥50,000～¥35,800
				金融業の事例紹介あり/ 金融に関するキャッチーなテーマ	ノンセグメント	111名保証～上振155名	¥9,000～¥6,500
					金融業界関係者	28名保証～上振39名	¥35,000～¥26,400
				金融業の著名講師や著名事例 企業への取材	ノンセグメント	125名保証～上振175名	¥8,000～¥5,900
					金融業界関係者	40名保証～上振56名	¥25,000～¥17,900

※お見積りは訴求内容（ジャンル、掲載するホワイトペーパーの内容、訴求期間等）により異なります。以下の場合は再見積りが必要となりますのでご注意ください。

- ・お見積り時点での訴求内容が不明で後日判明する場合
- ・お見積り時点から訴求内容が著しく異なる場合
- ・お見積り時点の想定から集客期間が著しく短くなる場合

※金融業界関係者とは、会員情報の業種が「金融/保険/証券」の方、もしくは、アンケートにて「金融業界関係者」と回答した方が対象となります。

※金融業に関連したキャッチーなテーマは、メタバース、ブロックチェーン、eKYC、エンベデッド・ファイナンス、Baasなどの内容を想定しております。

※掲載時のタイトル・リード文は、FinTech Journalが独自に作成します。原則として、製品カット/テクノロジーカットではなく、読者のビジネス課題や興味関心に沿うような表現を行います（著名企業の事例ホワイトペーパーなどは、企業名をタイトルに利用する場合もございます）。FinTech Journalが作成したタイトル・リード文に大幅な修正が必要な場合は、再見積りが必要となることがあります。

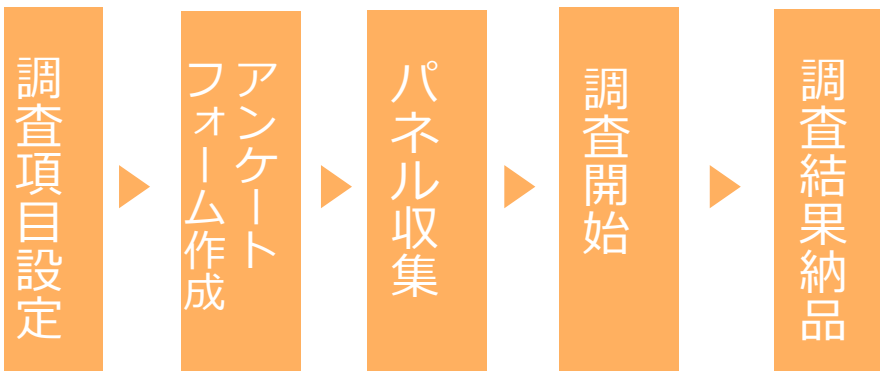
※保証数を超えた場合も、保証数の1.4倍まで追加料金はかかりません。保証数到達後は誘導を停止し、保証数の1.4倍に到達後はリード提供を終了します。

※お見積りに記載の期間での保証数達成を想定していますが、万が一期間内に未達の場合は期間を延長して集客します。集客状況によっては、閲覧した読者に抽選で弊社からAmazonギフトを進呈するキャンペーンを実施する場合があります。オンラインリード実施の際はこちらもご確認ください <https://www.sbbi.jp/article/sp/78385>

 FinTech Journal

リサーチプラン

弊社法人パネル50万人に対してWebアンケートやフォーカスグループインタビュー、ユーザーインタビューなどのリサーチを行います。BtoBに特化したリサーチをサポートします。



## 最短1週間程度で納品

調査票が決定し、フォーム画面の作成が終了したらすぐにリサーチ開始。2~4週間程度でデータのご納品が可能です。

## 低コスト（50万円～）

ビジネス+ITの法人パネル向けに実施するインターネットリサーチを50万円から実施することができます。

## ターゲティング可能

業種、役職、従業員規模など調査対象を絞り込みセグメントを分けて調査可能です。

## 50万人の法人パネル

ビジネス+ITの正規会員からなる厳選された法人リストです。主婦や個人での登録を排除しています。

# 法人向けリサーチ（リード提供あり）

アンケート結果と回答者の個人情報(リード)を提供し、キャンペーンやサービスのプロモーション、営業活動にご利用いただけます。

アンケート設問 5問 + 名刺情報 + 属性情報の見積もり例	A ノンセグメント (属性非保証)の場合		B-1 属性保証 業種：金融業界関係者	
	保証数～上振上限	単価	保証数～上振上限	単価
50万円	132～184	¥3,800～2,700	25～35	¥20,000～14,300
100万円	263～368	¥3,800～2,700	50～70	¥20,000～14,300
200万円	526～736	¥3,800～2,700	100～140	¥20,000～14,300
300万円	789～1104	¥3,800～2,700	150～210	¥20,000～14,300

上記はアンケート設問が5問の場合の見積もり例です。設問が5問増える場合、保証単価が20%ずつアップします。

例：設問10問の場合 ご予算50万円 110件保証～上振154件（単価4,560～3,200円）

個人情報の収集が不要で、アンケート結果のみ収集の場合は、保証単価が20%下がります。

例：設問5問・個人情報収集不要 ご予算50万円 158件保証～上振221件（単価3,167～2,300円）

※上記の料金はアンケートの内容が金融業に関連したキャッチーなテーマ（メタバース、ブロックチェーン、eKYC、エンベデッド・ファイナンス、Baasなど）の内容を想定しております。

※金融業界関係者とは、会員情報の業種が「金融保険/証券」の方、もしくは、アンケートにて「金融業界関係者」と回答した方が対象となります。

※オンラインリード獲得プランの補足事項が適用になります。

※アンケート設問は広告主にてご準備いただきます。設問入稿後、1週間前後で誘導開始、2～4週間で収集を完了します。

※回答結果はリードダウンロードセンターよりローデータとしてダウンロードいただけます。分析・レポートのご提出はありません。

※アンケート回答者にはギフト券などの特典をご用意します。特典費用は弊社側で負担いたします。

※誘導メニュー原稿は一任いただきます。誘導メニューの事前・事後のご報告はありません。

**規約・規定・同意事項**

# ビジネス+IT LDC利用規約

リードダウンロードセンター利用規約

ビジネス+ITリードダウンロードセンター利用規約書

「ビジネス+ITリードダウンロードセンター」（以下「LDC」という）は、SBクリエイティブ株式会社（以下「SBCR」という）の運営・提供する情報サイト「ビジネス+IT」（「顧客サービス」を含む。以下「ビジネス+IT」という）を利用する個人（以下「ビジネス+IT読者」という）が提供するアンケート回答、個人情報その他の各種情報（以下「読者提供情報」という）を取得することができるサービスです。LDCのご利用につきましては、以下の「ビジネス+ITリードダウンロードセンター利用規約書」（以下「本規約」という）をお読みの上、ご同意いただく必要がございます。

## 第1条 規約の範囲および変更

1. 本規約は、SBCRが提供するLDCの利用に関し、LDCの利用登録者（以下「LDC利用者」という）とSBCRとに生ずる権利義務その他LDCの利用条件を規定することを目的とします。またSBCRが別途定める諸規定（規約、運用ルール、禁止事項等、その名称を問わない）は、それぞれ本規約の一部を構成するものとします。
2. LDC利用者は、LDCの利用にあたり、本規約の適用に同意することとし、万が一異議がある場合は利用しないこととします。
3. SBCRは、事前に通知することにより本規約を変更できます。本規約を変更する場合は、変更後の本規約の施行時期および内容をLDC（もしくはその代替となるWebサイト）を含む、上で掲示その他の適切な方法により周知またはLDC利用者へ通知します。LDC利用者は、規約変更後にLDCを利用することをもって、変更後の本規約に承諾したものとみなされます。但し、法令上LDC利用者の同意が必要となるような内容の変更の場合は、SBCR所定の方法でLDC利用者の同意を得るものとします。

## 第2条 利用料金

LDCの利用料金は、原則無料です。

## 第3条 ユーザーID / パスワード

1. LDCへの利用登録（以下「利用登録」という）に際しては、LDC利用者のユーザーIDとして、利用登録を申し込まれた担当者様のメールアドレスを利用させていただきます。なお、このメールアドレスは、当該利用登録を申し込まれた方の所属する法人等組織が取得利用しているドメインを用いたもののみとし、また、メールアドレスや複数の利用者が共有するメールアドレスを利用してはならないものとします。
2. LDC利用者は、利用登録のお申し込み後、パスワードが付与されます。LDC利用者は、パスワードを第三者に貸与、譲渡、その他一切利用してはなりません。
3. LDC利用者は、ユーザーID / パスワードの管理責任を負い、これらを利用し行われた行為は、LDC利用者の過失によるか否かを問わず、すべてLDC利用者の行為とみなされます。SBCRは、ユーザーID / パスワードの漏洩、不正使用などから生じた損害を補償いたしません。万が一、自らのユーザーID / パスワードを無断で第三者に利用されたと思われる場合は、ユーザーID / パスワードを第三者に漏洩した恐れがあるときは、ただちにSBCRへ通知するとともに、LDCの登録内容を修正するなど適切に対応してください。

## 第4条 子IDの設定

1. LDC利用者は、LDC利用者によるLDCの利用の便宜を図ることを目的として、LDC利用者のユーザーIDを管理者IDとする子ID（以下「子ID」という）の設定を申請することができます。子IDの設定に際しては、SBCRが別途定める範囲において、LDC利用者の指定する方を設定することができます。
2. LDC利用者は、当該子IDの利用者（以下「子ID利用者」という）に対し本規約における自己と同等の義務を課し、遵守させる義務を負うとともに、子ID利用者によるLDCの利用に関する一切の行為についてSBCRに対し責任を負うものとします。また、子ID利用者の行為によりLDCが損害を被った場合は、その損害を賠償するものとし、LDC利用者は、LDCの利用に際して、LDC利用者の子ID利用者との間に疑義、紛争等が生じた場合、当該LDC利用者の責任と費用でこれを解決するものとし、SBCRに一切迷惑をかけるものとしません。

## 第5条 通知・連絡

LDC利用者は、LDC利用者に対する通知または連絡を、LDCでの掲示、SBCRへ届け出たメールアドレスあてのメールにより行うことができます。なお、LDC利用者へ届け出たメールアドレスあてにSBCRが通知または連絡を行った場合、SBCRからの通知または連絡はメールの送信をもって当該メールが通常到達すべき日に到達したものとみなします。

LDC利用者は、LDCに関する問い合わせとSBCRに対して通知または連絡を行う場合は、SBCRの指定する窓口あてのメールまたは問い合わせフォームがある場合は当該問い合わせフォームにより行うものとします。

3. 前各項の規定にかかわらず、通知または連絡の方法についてSBCRが別途定めた場合は当該方法によるものとします。

## 第6条 利用環境等

LDC利用者は、自己の費用と責任において、LDCを利用するために必要となる通信機器や設備等の利用環境を準備・維持するものとします。

## 第7条 禁止事項

LDC利用者は、以下の各号のいずれかに該当（該当するとSBCRが判断した場合を含みます）してはならないものとします。SBCRはLDC利用者以下の各号のいずれかに該当した場合、LDC利用停止措置（子ID利用者によるLDC利用の停止を含む）を行うことができます。LDC利用者は、SBCRの行う措置に関し、何らの異議とも認めないものとします。SBCRは本項に基づき措置によりLDC利用者およびその他の第三者（子ID利用者を含む。以下本契約において同じ）に生じた損害について一切責任を負いません。

- (1) 利用登録をした者が実在しない場合
- (2) 利用登録内容に虚偽の申告があった場合
- (3) 過去に本規約、その他SBCRの提供する他のサービスの利用規約等に違反したことがあることが判明したとき
- (4) 反社会的勢力（暴力団、暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動等標榜団、特殊な暴力集団、およびこれらに準じるもの）であることが判明したとき、または反社会的勢力との関与が明らかになったとき
- (5) 法令に違反し、公序良俗に反する行為を行った場合
- (6) 利用登録時に、当該情報の信憑性が低い、または虚偽の事項を登録し且つSBCRが判断したとき
- (7) 利用登録されたメールアドレス、その他の連絡先あての連絡が一定期間以上とわづらわなかった場合
- (8) LDCの利用が一定期間以上とわづらわなかった場合
- (9) プログラム等の改竄、ハバースエンジニアリング、解析、ユーティリティの作成・頒布等の行為を行った場合
- (10) スパムウェア、コンピュータウイルス等の有害なコンピュータプログラムなどを登録した場合
- (11) 他のLDC利用者またはビジネス+IT読者、SBCRもしくは第三者の財産、名義、プライバシー・肖像権、知的財産権、その他の権利を侵害する行為を行った場合
- (12) 他のLDC利用者またはビジネス+IT読者のメールアドレス、ユーザーIDまたはパスワードなどの不正利用、譲渡・販売を行う行為を行った場合
- (13) 第三者に成りすます行為を行った場合
- (14) LDCのネットワークまたはシステム等に過度な負担をかけた場合（15）SBCRのネットワークまたはシステム等への不正アクセスを行った場合
- (16) LDC、ビジネス+ITその他のSBCRの運営するサービス提供、運営を妨害する行為を行った場合
- (17) その他本規約に違反し、SBCRが不正催告後も是正が認められないとき
- (18) 前各号の行為を直接または間接に惹起し、または容易にする行為を行った場合
- (19) 前各号の行為を試みた場合
- (20) その他SBCRが不適切と認めた行為を行った場合

## 第8条 読者提供情報の取扱いについて

1. LDC利用者は、LDCを利用して取得した読者提供情報のうちビジネス+IT読者の個人情報や、ビジネス+IT読者から許諾された使用範囲に限定して利用するものとします。
2. LDC利用者は、LDCを利用して取得した読者提供情報のうちビジネス+IT読者の個人情報を善良なる管理者の注意義務をもって管理し、前項の利用目的遂行に必要な業務委託を除き、第三者に開示してはならないものとします。
3. LDCで読者提供情報を取得するにあたり、SBCRが別途定める「データ利用規約」への同意が必要となる場合があります。その場合、LDC利用者はデータ利用規約に同意のうえ当該読者提供情報を取得するとともに、当該読者提供情報を取扱うにあたってはデータ利用規約を遵守するものとします。
4. LDC利用者は、事前にLDC利用者またはLDC利用者が所属する法人等組織のプライバシーポリシーが掲載されているURLおよびプライバシーポリシーの内容をSBCRが定める手順でビジネス+IT読者に通知しなければならないものとします。
5. LDC利用者は、LDCを利用して取得したビジネス+IT読者の読者提供情報の利用に関し、SBCRがビジネス+IT読者をはじめとする第三者から権利義務等主張された場合には、自己の責任と費用をもって、当該紛争を解決するものとします。但し、当該紛争がSBCRの責めに帰すべき事由に起因する場合にこの限りではありません。
6. SBCRは、読者提供情報についてバックアップを行う義務を負わないものとします。LDC利用者は、LDCにおいてバックアップを行うものとし、

## 第9条 LDC利用者の個人情報の取扱い

1. LDC利用者が、利用登録時にSBCRに提供した LDC利用者の個人情報は、SBCRのデータベース（以下、「データベース」という。）に蓄積されます。 LDC利用者は、SBCRのデータベースを本条第3項に定める利用目的の範囲内でSBCRが利用することを承諾します。
2. SBCRは、法令等に基づき開示が要求される場合を除き、LDC利用者の個人情報を本人の承諾なしに第三者に開示、または提供しません。
3. SBCRは、LDC 利用者の個人情報や、LDC 利用登録、認証、本人確認、業務上の連絡、ビジネス+IT 読者からの問合せに対する通知その他、これらに関連する業務の目的に利用します。
4. LDC利用者が利用登録の抹消を希望するときは、SBCR所定の連絡窓口へ申し出を行うものとします。
5. SBCRは、LDC利用者より利用登録抹消の申し出を受理した場合、当該LDC利用者が登録した個人情報をデータベースから削除します。ただし、ビジネス+IT読者からの問合せに対応するため必要な情報、および前条に基づきSBCRに利用を許諾された個人情報またはその限りではありません。また、バックアップデータには、一定期間、当該LDC利用者に関する個人情報が残存してしまう可能性があることを予めご了承くださいませ。
6. LDC利用者の個人情報の取扱いについては本規約によるほか、SBCRが別途定めるプライバシーポリシーによるものと、SBCRはLDC利用者の個人情報や本規約および当該プライバシーポリシーに従って取り扱うものとし、

## 第10条 登録の抹消等

1. LDC利用者が以下の各号記載事由の一に該当しているとSBCRが判断した場合は、SBCRは第7条に定める措置のうち、または当該措置とともに、当該LDC利用者の利用登録の抹消を行う権利を有するものとします。なお、当該利用登録の抹消に際し、SBCRはLDC利用者が有するすべての利用登録、および関連する子IDについても利用登録を抹消する権利を有するものとします。SBCRは本案に基づき行う措置によりLDC利用者その他第三者に生じた損害について一切責任を負いません。
  - (1) 本規約のいずれかの条項に違反した場合
  - (2) 支払停止もしくは支払不能となり、または破産手続開始、民事再生手続開始、会社更生手続開始、特別清算開始もしくはこれらに類する手続の開始の申立てがあった場合
  - (3) その他LDC利用者の利用またはLDCの利用または利用登録の継続を適当でないと当社が判断した場合
2. SBCRは、本規約またはSBCR が定める諸規定が別途定めがある場合を除き、利用登録の抹消後においては、読者提供情報を保持する義務を負わないものとします。

## 第11条 登録情報の確認と更新

1. LDC利用者は、利用登録情報に変更があった場合は遅滞なくSBCRに通知するとともに、SBCR所定の変更手続を行うものとします。SBCRは、LDC 利用者からの利用登録情報更新の申し出を受理した後、速やかに当該LDC利用者に関する利用登録情報の更新を行います。
2. SBCRは、LDC利用者が利用登録情報の更新を怠ったことで被った不利益については一切責任を負いません。

## 第12条 登録者の変更

LDC利用者は、退職、異動などの事由によりLDCを利用する担当者を変更する必要が生じた場合は、事前にSBCR所定の連絡窓口にご自身の申し出をいただくことが必要です。

## 第13条 LDC等の変更や休止

SBCRはLDC利用者へ事前の通知なく、LDCおよびビジネス+ITの内容の全部または一部を変更または提供の中断、停止、休止を行うことがあります。

## 第14条 SBCRの賠償責任の範囲

LDCの利用についてSBCRは、当該利用がLDC利用者の需要に適合するか否か、LDCの提供に不具合やエラーや障害が生じないか否か、LDCを通して得られる情報等の適法性、正確性・適時性、ソフトウェアの不具合やバグが修正されるか否か、などについては最大限の努力を払いますが一切保証しておりません。LDC利用者はこれらに関し、LDC利用者自身の責任においてご利用くださるようお願いいたします。LDC 利用者は、LDC利用者へLDC を提供した際にLDC利用者により、損失、損害（データの毀滅、漏洩、改ざんなどを含みます）等その他LDCに及ぼすビジネス+IT に関連して生じたいかなる損害・損失等についても、それらがSBCRの故意または重大過失により生じた場合を除き、SBCRは一切賠償責任を負わないことと同意します。

## 第15条 LDC利用者の賠償責任

1. LDC利用者が本規約に違反し、SBCRに対し損害を与えた場合、LDC利用者はSBCR に対し、SBCR が被った損害（損害に対応して要した調査費用、裁判費用および弁護士費用を含みます）の一切を賠償する責を負うものとします。
2. LDC利用者が、LDCO利用によって第三者に対して損害を与えた場合は、当該LDC 利用者の責任と費用でこれを解決するものとし、SBCRは何ら責任を負いません。

## 第16条 譲渡禁止

1. LDC利用者は、本規約に基づき生じた権利義務の全部または一部を、SBCRの事前の書面承諾なく第三者に譲渡し、もしくは担保に供してはならないものとします。
2. SBCRは、LDCにかかるとする事実を他に譲渡した場合もSBCRが必要と認めた場合は、LDC利用者へ通知することにより、本規約に基づく契約上の地位、本規約に基づく生じた権利義務およびLDC利用者の利用登録情報を第三者に譲渡することができるものと、LDC利用者は、かかる譲渡につきあらかじめ同意したものとします。

## 第17条 第三者委託に関する保証

LDC利用者が、第三者の委託を受けて個人情報を収集する者である場合、LDC利用者は、当該第三者が本規約を承諾し、遵守することを保証するものとします。

## 第18条 分離可能性

本規約のいずれかの条項またはその一部が無効または執行不能と判断とされた場合であっても、本規約の残りの部分は引き続き完全に効力を有するものとします。

## 第19条 準拠法、合意管轄

1. 本規約の準拠法は日本法とします。
2. 本規約に関連して SBCRとLDC利用者との間で紛争が生じた場合は、その折衝に応じて、東京簡易裁判所もしくは東京都裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

2022年8月28日改定

2015年11月6日改定

2014年8月22日改定

2014年1月22日改定

2013年4月1日制定

以上

# ビジネス+IT データ利用規約

## データ利用規約（SBクリエイティブ主催セミナー）

この規約（以下「本規約」という）には、「ビジネス+ITリードダウンロードセンター」（以下「LDC」といいます）にてSBクリエイティブ株式会社（以下「SBCr」といいます）がLDC利用登録者（以下「LDC利用者」といいます）に対して提供する下記1. 記載のデータ（以下「本データ」といいます）に関する利用条件が定められております。データの取得及び利用に際しては、本規約の全文をお読みいただいたうえで、本規約に同意いただく必要があります。

### 1. 本データの詳細

年月日開催の「●●●」（以下「本セミナー」といいます）への事前登録時に、SBCr及び本セミナー協賛企業であるLDC利用者に対し、以下の事項に同意した方の個人情報です。

#### <個人情報の取扱について>

- ・本セミナーにお申し込みいただきますと、お客様の個人情報は、SBクリエイティブ株式会社から本セミナー協賛企業各社に提供されます。なお、提供される個人情報には、本セミナーにおいてアンケートに入力いただいた内容や、本セミナーの視聴ログ（視聴時間）・チャット質問等の情報が含まれる場合があります。
- ・お客様の個人情報は、本セミナー協賛企業がお客様とのコンタクトおよび情報提供（Eメール、ダイレクトメール、FAX、電話によるご案内）、ならびに各社のプライバシーポリシー等に定める利用目的のために利用いたします。また、SBクリエイティブにおける個人情報の利用目的については、下記プライバシーポリシーをご参照ください。
- ・お客様の個人情報は、本セミナー協賛企業のプライバシーポリシー等の下で適切に取り扱われます。

本セミナー協賛企業及びそのプライバシーポリシー等についてはこちらをご参照ください。

#### 【本セミナー協賛企業】

- 株式会社\*\*\*（プライバシーポリシーリンク）、
- \*\*\*合同会社（プライバシーポリシーリンク）、
- \*\*\*株式会社（プライバシーポリシーリンク）、
- ほか（随時追加）

#### SBクリエイティブのプライバシーポリシー

<https://www.softbankcr.co.jp/ja/privacy/>

### 2. 本データ利用時の遵守事項

- ①LDC利用者は、本データを、本データの本人から同意を得た上記1. 記載の利用目的の範囲に限り利用できるものとします。それ以外の利用については、事前にSBCrの許諾を得るものとし、その利用は当該許諾に定めた条件に従うものとします。
- ②LDC利用者は、上記1. 記載の利用目的の遂行のために本データの取扱いを委託する場合を除き、本データのいかなる部分も第三者に対して利用・閲覧させてはならないものとします。また、LDC利用者は、外国にある第三者に本データを提供する場合であって、外国にある第三者への提供を認める旨の本人の同意を得る必要があるときは、別途自ら本人の同意を得るか、上記1. 記載の同意取得の際にSBCrに対して当該対応に必要な情報を提供してSBCrを通じて本人から同意を得ていなければ、当該第三者に対して本データを提供することはできないことを確認します。
- ③LDC利用者は、トラブルやその他の事情により、SBCrがいつでもLDC利用者における本データの利用を制限できることを了承するものとします。
- ④LDC利用者は、本データの漏えい、滅失又はき損の防止その他の本データの安全管理のために必要かつ適切な安全管理措置を講じるものとします。LDC利用者の従業者が個人情報を取り扱わせるに当たっては、本データの安全管理が図られるよう、当該従業者に対する必要かつ適切な監督を行うものとします。
- ⑤LDC利用者は、本データ利用の際には、個人情報の保護に関する法律その他の適用法令及びそれらに関するガイドラインを遵守するものとします。

### 3. 特記事項

- ①LDC利用者は、本データを利用して、本データの本人へ情報提供をする際には、次の項目を明記するものとします。
  - (1) 本セミナー事前登録時に<個人情報取り扱いについて>に同意し、SBCr及びLDC利用者からの情報提供を希望された方に対し、LDC利用者の責任において情報提供していること並びに情報提供の目的
  - (2) LDC利用者の基本情報（社名/メールアドレスなどの連絡先）。
  - (3) 本人の求めにより情報提供の停止をすること、ならびに情報提供を希望しない場合の手続き方法。
- ②LDC利用者は、情報提供その他連絡を希望しない本データの本人に対しては、電子メールを含む如何なる方法によっても情報提供・連絡を行ってはならないものと、また自己の保有する本データを消去し、一切の利用を停止するものとします。
- ③LDC利用者は、本データの利用に関して、LDC利用者もしくはSBCrに対し、本データの本人その他の第三者よりクレームの主張、損害賠償の請求等がなされた場合、又は本人その他の第三者との間において紛争等のトラブルが生じ、もしくは訴訟の提起がなされた場合は、LDC利用者の責任と費用負担にてこれを処理解決するものとし、SBCrは一切迷惑をかけないものとします。ただし、SBCrの責めに帰すべき事由に起因する場合はこの限りではありません。
- ④本規約に定めのない事項についてはSBCrの「ビジネス+ITリードダウンロードセンター利用規約」（以下「LDC利用規約」といいます）の定めによるものとします。また、本規約の定めとLDC利用規約の定めとが異なる場合は、本規約の定めが優先して適用されるものとします。

## データ利用規約（オンラインリード）

この規約（以下「本規約」という）には、「ビジネス+ITリードダウンロードセンター」（以下「LDC」といいます）にてSBクリエイティブ株式会社（以下「SBCr」といいます）がLDC利用登録者（以下「LDC利用者」といいます）に対して提供する下記1. 記載のデータ（以下「本データ」といいます）に関する利用条件が定められております。データの取得及び利用に際しては、本規約の全文をお読みいただいたうえで、本規約に同意いただく必要があります。

### 1. 本データの詳細

SBCrのWebサイト「ビジネス+IT」上に掲載されたコンテンツ（「最初に公開したコンテンツURL」およびそれに関連する後日公開予定のコンテンツ）の閲覧に際し、以下の事項に同意した「ビジネス+ITプレミアム会員」の個人情報です。

#### <規約同意事項>

- ・規約に同意して閲覧するボタンをクリックすると、お客様の個人情報は、SBクリエイティブ株式会社から以下の提供先に提供されます。なお、提供される個人情報には、アンケートに入力いただいた内容、コンテンツの閲覧有無や閲覧時刻等の情報が含まれる場合があります。
- ・お客様の個人情報は、以下の提供先がお客様とのコンタクトおよび情報提供（Eメール、ダイレクトメール、FAX、電話によるご案内）、ならびに各社のプライバシーポリシー等に定める利用目的のために利用いたします。また、SBクリエイティブにおける個人情報の利用目的については、下記プライバシーポリシーをご参照ください。
- ・お客様の個人情報は、提供先のプライバシーポリシー等の下で適切に取り扱われます。

提供先及びそのプライバシーポリシー等についてはこちらをご参照ください。

#### 【提供先】

- 株式会社\*\*\*（プライバシーポリシーリンク）、
- \*\*\*合同会社（プライバシーポリシーリンク）、
- \*\*\*株式会社（プライバシーポリシーリンク）

#### SBクリエイティブのプライバシーポリシー

<https://www.softbankcr.co.jp/ja/privacy/>

### 2. 本データ利用時の遵守事項

- ①LDC利用者は、本データを、本データの本人から同意を得た上記1. 記載の利用目的の範囲に限り利用できるものとします。それ以外の利用については、事前にSBCrの許諾を得るものとし、その利用は当該許諾に定めた条件に従うものとします。
- ②LDC利用者は、上記1. 記載の利用目的の遂行のために本データの取扱いを委託する場合を除き、本データのいかなる部分も第三者に対して利用・閲覧させてはならないものとします。また、LDC利用者は、外国にある第三者に本データを提供する場合であって、外国にある第三者への提供を認める旨の本人の同意を得る必要があるときは、別途自ら本人の同意を得るか、上記1. 記載の同意取得の際にSBCrに対して当該対応に必要な情報を提供してSBCrを通じて本人から同意を得ていなければ、当該第三者に対して本データを提供することはできないことを確認します。
- ③LDC利用者は、トラブルやその他の事情により、SBCrがいつでもLDC利用者における本データの利用を制限できることを了承するものとします。
- ④LDC利用者は、本データの漏えい、滅失又はき損の防止その他の本データの安全管理のために必要かつ適切な安全管理措置を講じるものとします。LDC利用者の従業者が個人情報を取り扱わせるに当たっては、本データの安全管理が図られるよう、当該従業者に対する必要かつ適切な監督を行うものとします。
- ⑤LDC利用者は、本データ利用の際には、個人情報の保護に関する法律その他の適用法令及びそれらに関するガイドラインを遵守するものとします。

### 3. 特記事項

- ①LDC利用者は、本データを利用して、本データの本人へ情報提供をする際には、次の項目を明記するものとします。
  - (1) Webサイト「ビジネス+IT」上に掲載されたコンテンツ（「最初に公開したコンテンツURL」およびそれに関連する後日公開予定のコンテンツ）の閲覧に際し規約同意事項に同意した方に対し、LDC利用者の責任において情報提供をしていること、並びに情報提供の目的。
  - (2) LDC利用者の基本情報（社名/メールアドレスなどの連絡先）。
  - (3) 本人の求めにより情報提供の停止をすること、ならびに情報提供を希望しない場合の手続き方法。
- ②LDC利用者は、情報提供その他連絡を希望しない本データの本人に対しては、電子メールを含む如何なる方法によっても情報提供・連絡を行ってはならないものと、また自己の保有する本データを消去し、一切の利用を停止するものとします。
- ③LDC利用者は、本データの利用に関して、LDC利用者もしくはSBCrに対し、本データの本人その他の第三者よりクレームの主張、損害賠償の請求等がなされた場合、又は本人その他の第三者との間において紛争等のトラブルが生じ、もしくは訴訟の提起がなされた場合は、LDC利用者の責任と費用負担にてこれを処理解決するものとし、SBCrは一切迷惑をかけないものとします。ただし、SBCrの責めに帰すべき事由に起因する場合はこの限りではありません。
- ④本規約に定めのない事項についてはSBCrの「ビジネス+ITリードダウンロードセンター利用規約」（以下「LDC利用規約」といいます）の定めによるものとします。また、本規約の定めとLDC利用規約の定めとが異なる場合は、本規約の定めが優先して適用されるものとします。

# ビジネス+IT 入稿規定（入稿方法）

## 原稿掲載について

- 広告掲載可否については SBクリエイティブ株式会社が判断し決定いたします。
- 掲載された広告およびリンク先の内容についての一切の責任は、広告主が負うものといたします。
- 同ページに複数の広告が掲載される場合、同業種競合調整はいたしませんので、予めご了承ください。
- ご入稿いただいた原稿は原則として内容の校正や修正等はいたしません。

## 原稿入稿方法

- 入稿形式：電子メールによる入稿に限らせていただきます。

## 入稿先

- 各営業担当またはb-impact@cr.softbank.co.jp 宛てに入稿ください。原稿内容確認後、受領メールを送付いたします。

## 入稿締切

- Web広告  
掲載開始日の5営業日前、15時まで  
※第三者配信をご希望の場合は検証のため掲載1か月前までにお問い合わせください
- メール広告  
配信開始日の5営業日前、15時まで

## ご注意

- メール原稿は「テキスト形式（.txt）」ファイルに保存し送付してください。  
一行あたりの文字数超過を防ぐために等幅フォントの利用をおすすめします。
- リンク先URLの前後に全角文字や全角スペースを入れないでください。受信者のメーラーによってはリンクが機能しない場合があります。また入稿時にURLが改行されないようご注意ください。
- 機種依存文字のご使用は控えください。
- 最近ではスマホでのアクセスも多いため、長い野線やセンター寄せは極力減らして作成ください。
  
- バナー原稿は、圧縮しないでファイル添付してください。
- テキスト原稿は、電子メール本文中に直接記載してください。

## 制限事項

- ブラウザの仕様(スクリプトの記述文字数制限)などにより、想定していたおりの動作ができない場合があります。あらかじめご了承ください。
- ユーザーの環境設定によっては想定とおりの表示ができない場合があります。あらかじめご了承ください。

### ■入稿メール（メール広告）

件名 (Subject)  
【入稿“新規”or“差替”】mm/dd : [スペース名] / [広告主名] / [件名]

本文  
ビジネス+IT 入稿ご担当者様

下記のとおり入稿します。

- 
- 広告主 :
  - 代理店名 :
  - スペース名 :
  
  - 掲載期間 :
  - ファイル :
  - クリック計測有無 : 要/不要
  - 備考 :

• 原稿 :  
===== 【PR】 =====

===== 【PR】 =====

以上

-----  
【署名】

### ■入稿メール（バナー広告・テキスト広告）

件名 (Subject)  
【入稿“新規”or“差替”】mm/dd-mm/dd : [スペース名] / [広告主名] / [件名]

本文  
ビジネス+IT 入稿ご担当者様

下記のとおり入稿します。

- 
- 広告主 :
  - 代理店名 :
  - スペース名 :
  
  - 掲載期間 :
  - ファイル :
  - リンク先 :
  - クリック計測有無 : 要/不要
  - 備考 :
- 

以上

=====  
【署名】



# ビジネス+IT キャンセル規定、免責事項

発注書受領後、広告主様のご都合でキャンセルする場合は、下記料率のキャンセル料がかかります。

ジャンル	メニュー	キャンセル料率
BIT Media	バナー広告・テキスト広告	初回配信日5営業日前：50% それ以降 100%
	メルマガ広告 (5行/15行)	
	全文メール広告	
	Click保証プラン	
	タイアップ記事広告	初校提出前まで：料金の50% 初校提出以降：料金の100%
BIT Lead	オンラインリード獲得プラン	初校提出前まで：料金の50% 初校提出以降：料金の100%
	オンライン特集	個別記事初校提出まで：50% 個別記事初校提出以降：100%
BIT Seminar	セミナー集客保証プラン	LP提出後：料金の50% 集客開始以降：料金の100%
	テーマ別セミナー/Webセミナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申込締切日前：料金の30%</li> <li>・申込締切日～開催31日前：料金の60%</li> <li>・開催30日前以降：料金の100%</li> </ul>
	Vカンファレンス	
BIT Webinar	セミナー企画・運営サポート	企画費、運営費 <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日の41日前まで：料金の50%</li> <li>・開催日の40日以内：料金の100%</li> </ul> その他、実費の発生するものは外部委託先のキャンセルポリシーに則り、実費分を請求 <ul style="list-style-type: none"> <li>・会場費</li> <li>・弊社運営委託費</li> <li>・その他、ご提案をカスタマイズしたことにより発生する費用</li> </ul>
	集客+配信プラン	
	討論会型Webセミナープラン	

ジャンル	メニュー	キャンセル料率
BIT Movie	リード獲得	初校提出前まで：料金の50% 初校提出以降：料金の100%
	ウェビナー・アーカイブス	
	ウェビナー・アーカイブス (BIT主催イベント)	
	ピッチ動画	
BIT Research	法人向けリサーチ	初校提出前まで：料金の50% 初校提出以降：料金の100%
	リード付きリサーチ	
	ターゲティングリサーチ	
	オフラインリサーチ (定性調査)	
BIT Campaign	キャンペーンリード獲得	LP提出後：料金の50% 集客開始以降：料金の100%
	導入検討マッチング	

2022年4月1日改訂  
2020年6月9日制定

## 免責事項

- 弊社が主催するイベント（セミナー、Webセミナー、展示会）は、感染症の拡大などに代表される、来場者・登壇者等の安全確保が困難な場合、イベントの運営上やむを得ない場合などには、弊社の判断によりその全部または一部を中止することができるものとします。この場合、弊社は協賛社に対して、開催中止となった部分の割合（一部中止の場合）および開催残余日数等を基準として、弊社が、合理的判断に基づき相当と認める額を協賛社に払い戻します（未入金の場合は、当該金額をご請求いたします）が、それ以外には一切の責任を負いません。
- 天変地異・停電・通信回線の事故等の不可抗力、政府、地方自治体等の公的機関による命令・イベント開催制限、通信事業者の不履行、インフラその他サーバー等のシステム不具合、緊急メンテナンスの発生など、弊社の責任に起因せず、広告掲載およびイベント開催が不能または継続困難となった場合、弊社の判断により広告掲載およびイベント開催を中止または中断することがあります。この場合、弊社は支払うべき経費を支払った後、残金があった場合には、お客様が既に支払った掲載料、協賛料に応じて残金をお客様に払い戻します（かかる時点で未入金の場合は、当該残金相当額をご請求いたします）。ただし、中止・中断によって生じた一切の損害について責任を負わないものとします。



## 広告お問合せ先



 FinTech Journal

**SBクリエイティブ株式会社**

BIT事業部 FinTech Journal 営業チーム

<https://www.sbbit.jp/inquiry/AdEntry.aspx>

TEL 03-5549-1126 (平日10:00-19:00)

〒106-0032 東京都港区六本木2-4-5